

政経懇話会例会

登別政経懇話会(守屋聡会長)の7月度例会が26日、登別市緑町の市民活動センターのほりんで行われ、講師として招かれた登別市職員で孔子の第76代子孫、広東省出身の孔佩群さんが「論語の基本」をテーマに講演した。

会員ら22人が参加した。論語は孔子の教えを記した書物。孔さんは2016年(平成28年)4月から市職員として、まちづくりの基本的な考え方である「おもいやり」の心の醸成のため、論語を活用した勉強会や講演会を開催している。

この日も論語で出会うことのできる、人間としてのあり方や生き方、人同士がつながりあう知恵な

「論語の基本」に聴き入る

どを説いた。参加者は孔さんの懇切丁寧な講話に聴き入っていた。

(五十嵐一男)



孔佩群さんを講師に招いて行われた登別政経懇話会の7月度例会